

思いは姿に表れる

～思いを込めてさらなる高みへ～

令和2年度

2年A組 学級通信

5月1日(金) No.4

今こそ、普段考えないことに目を向けるチャンス！

休校が予想以上に長引く中、オンライン朝の会や電話で最近よく耳にするのは、「暇でたまりません」「いい加減学校に行きたいです」というみんなの言葉。本当にそうだろうなあと思います。では、どう過ごせば休校期間が少しでも有意義になるのか（ひたすら勉強！も、ちょっとしんどいですよね…）。時間に余裕があるからこそ、やってみると役に立つことの提案です。

1. 時事問題について自分の意見を整理する。

- 政府による国民一律 10 万円給付をどう思うか
…単純に考えたら、お金がもらえてラッキー！でもその財源はどこから？国の借金？今後増税などにつながらないの？

- 学校の9月入学案に賛成か反対か
…4月入学は世界でも7か国のみ。今こそ世界のスタンダードに合わせるべき？でも、それまでの学びは？学費は？そもそも間に合うの？学生の自分たちへの影響は？

その他、芸能人のリモート出演によるテレビ制作、医療従事者の労働状況、パチンコ店の営業停止要請など。これらのことを考えることは、社会の学習、入試の面接対策につながります。さらにノートに書きまとめれば、国語の学習、小論文対策にもなります。



2. 近くにある高校・行きたい高校について調べてみる。

- どんな勉強ができるのか、どんなカリキュラムなのか
- 進学率や就職率
- 学校全体の雰囲気（校風）
- 部活動の種類、実績
- 通学にかかる時間
- 他校との違い、特色



今の時期、「入試はまだまだ先…」と、安心しきっているかも知れません。しかし、高校の情報を得て、「この高校に行きたい！」という目標までもつことができれば、今後の勉強に対するモチベーションはずいぶん高まります。実際に高校に行っている（行っていた）家族や知り合いに話を聞いてみるのもいいと思いますよ。